

ABEST21 eNEWS March 2011, No.32

ABEST21 理事長報告

=====

- ・ 2月16日、MOT 連絡協議会会長上西教授（山口大学）の来訪
- ・ 2月17日、文部科学省に認証評価機関の申請
- ・ 2月23日、文部科学省小松審議官に国際シンポジウムの説明
- ・ 2月28日、青山学院山北院長に国際シンポジウムの説明

ABEST21 ニュース

=====

・ ABEST21 が EFMD Asia Advisory Board のメンバーに推薦される

この度、EFMD のアジアにおける活動拠点として香港に Asia Advisory Board を設置することになり、ABEST21 にそのメンバーの依頼がありました。EFMD はベルギーに本部があり、ヨーロッパを中心に EU のビジネススクールの認証評価機関です。北米には、アメリカを中心に AACSB の認証評価機関があり、これもアジア進出を目指し、シンガポールに拠点を設けて活動しています。ABEST21 は EFMD と互恵協定を結んでおりますので、この申出を受け入れることにいたしました。ABEST21 は、EFMD 及び AACSB の規格化された基準で認証評価をする方針と異なり、アジアの文化の多様性（Diversity）を尊重したきめ細かな教育の質改善の推進による会員校の教育の維持向上を支援する方針をとっています。これからアジアがアジア諸国のビジネススクールの認証評価の激しい競争の場となっていくと思われます。ABEST21 も、本部は東京ですが、この7月にマレーシアのクアラルンプールに事務所を会員校の支援により開設することになりました。

ABEST21 認証評価ニュース

=====

・ 認証評価審査結果（案）の内示

2011年2月1日、専門審査委員会で審議した2010年度経営分野専門職大学院の認証評価の審査結果（案）を、意見申立期間を2011年2月1日～2011年2月18日までの約2週間を設定して、受審校の京都大学大学院経営管理教育部経営管理専攻（専門職大学院）及び南山大学大学院ビジネス研究科ビジネス専攻（専門職大学院）に内示しました。

・ 申立意見調整委員会による申立意見の調整

2010年度経営分野専門職大学院の認証評価の審査結果（案）の受審校内示に対して、受審校より自己点検評価の分析において誤記があったこと及び追加資料により自己点検評価の分析が不足していたことなどの意見申立がありました。申立意見調整委員会ではこれら申立意見を調査し、認証評価審査結果（案）の内容の一部修正をした認証評価審査結果（案）を提示し、これに対して受審校より認証評価審査結果（案）を了承するとの回答により、申立意見の調整が図られました。

・ 海外会員よりの Business Accreditation の受審資格申請

この度、アジアのタイ、中国及びロシアの下記ビジネススクールから、ABEST21 Business Accreditation の受審資格申請がありました。これで、アジア諸国からの Business Accreditation

の受審資格申請は9校（7ヶ国）となりました。

- ・ Faculty of Business Administration, Chiang Mai University, Thailand
- ・ School of Business Administration, Northeastern University, China
- ・ Graduate School of Business Administration, Moscow State University, Russia

・ **Bandung Institute of Technology(Indonesia)より Accreditation Plan の提出**

インドネシア・バンドン工科大学の School of Business and Management より、認証評価の第一次審査である「認証評価計画（Accreditation Plan）」の提出がありました。これから5名の専門審査委員（インドネシア、オーストラリア、タイ、マレーシア、日本）から構成される専門審査小委員会（Peer Review Team）によって審査が始まります。